



# 第4回

# 「世界農業遺産」勉強会

大崎地域では、昔から途絶えることなく続けられてきた**農業の営み**や**農村の伝統、文化**など、未来に残し、伝えるべき大切な農業システムの「**世界農業遺産(GIAHS)**」認定を目指しています。

世界農業遺産とは何か、大崎地域の農業農村の宝とは何かを市民の皆さんと再認識し、学び、意見交換するため、勉強会を開催します。

日 時 平成 27年 **10月31日(土)** 10:00~12:00  
会 場 加美町 中新田図書館 (開場・受付 9:30)  
〒981-4253 加美郡加美町字大門176番地

主 催 大崎地域世界農業遺産推進協議会  
構成市町:大崎市、涌谷町、美里町、色麻町、加美町  
協 力:宮城県北部地方振興事務所

講 演 1 「**農村の四季と新田開発**」  
加美郡西部土地改良区 副理事長 渡邊 哲 氏

講 演 2 「**東北の契約講ー自然災害と集落のありかたー**」  
東北大学災害科学国際研究所 教授 川島 秀一 氏

定 員 **50名**(大崎地域内外を問わず、どなたでもご参加いただけます)  
※申し込み方法及び問い合わせ先は裏面をご覧ください。

# 【スケジュール】

## ■趣旨説明－10:00～10:15

世界農業遺産(GIAHS)と大崎地域の認定に向けた取り組み

大崎地域世界農業遺産推進協議会 平山周作(大崎市産業振興局長)

## ■講演1－10:20～11:00

### 農村の四季と新田開発

加美郡西部土地改良区 副理事長 渡邊 哲 氏

## ■講演2－11:00～11:50

### 東北の契約講－自然災害と集落のありかた－

東北大学災害科学国際研究所 教授 川島 秀一 氏



経 歴 : 1977年4月 東北大学附属図書館 勤務

1982年4月 気仙沼市史編纂室 勤務

1998年4月 気仙沼市図書館 勤務

2005年4月 リアス・アーク美術館 勤務(2012年3月まで副参事兼副館長)

2012年4月 神奈川大学 特任教授

2013年4月より現職

研 究 : 災害時の生命や国土を守るだけでなく、過去から未来へ向けて、それぞれの地域で積み重ねられてきた生活文化を守るための、生活者視点の真の防災のあり方を考える研究を行っている。

契約講: 東北地方、特に宮城県に特徴的にみられる村落組織(社会組織)の一種。契約講は、契約により相互平等に結ばれた地縁的集団で、病気見舞い、家の建築、屋根のふき替え、結婚式、葬式、年忌、法要、田植えなどにおける生活互助の役割を担う組織。

## 【会場駐車場について】

中新田図書館は駐車スペースに限りがあります。  
ご来場の際は**加美町役場駐車場**をご利用ください。



## 【申し込み方法】

FAX、電子メール、または電話にてお申込みください。

## 【FAX用参加申込書】

申し込み締め切り **10月29日(木)**

No.	所属	氏名	電話番号	備考



## 大崎地域世界農業遺産推進協議会

事務局: 宮城県大崎市産業経済部産業政策課 世界農業遺産推進室

〒989-6188 宮城県大崎市古川七日町1番1号

TEL: 0229-23-2281 / FAX: 0229-23-7578 / Email: sangyo@city.osaki.miyagi.jp